

清須市立 西枇杷島小学校の総合学習を支援しました

令和2年10月9日(金)に、清須市立西枇杷島小学校で「庄内川の自然環境」と「水害と防災」をテーマとした授業の支援を行いました。授業では、児童が庄内川に生息する水生生物の観察や庄内川の水質計測などを体験することで河川環境の大切さを学びました。また、今年は東海豪雨から20年目であることから、水害を経験したことがない世代である児童に近年の大規模水害や東海豪雨の被害の様子を知ってもらい、水防災は、「事前の備え」や「自らの命は自らで守る」という意識をもった行動が重要であることを伝えました。

環境学習 ～水生生物の観察～



環境学習 ～お魚タッチ～



環境学習 ～水質計測～



防災学習 ～近年の大規模水害の説明～



【参加した生徒：5年生84名】

★生徒たちの感想や質問など

- ・ 魚に詳しい児童も多く、自然環境に興味を持っている子が多く楽しんでいた。
- ・ うなぎのヌルヌルや魚のウロコのザラザラを不思議がっていた。
- ・ 川の水が白かったなんて不思議がっていた。
- ・ 川をきれいにするにはゴミだけではなく、下水道に流すのも気を付けなければいけない。
- ・ 自分の住んでいる場所がこんな被害（東海豪雨）にあっているとは知らなかった。

など

防災学習 ～「自らの命は自らで守る」～



※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスクの着用、消毒、検温等の対策を行い、開催しました。